

事務事業 No./名 称	■サービス部門 都整-50 □支 援 部 門		施設整備事業(終末)						
主管課	下水道課	関連課	浄化センター						
分野名	下水道課・河川								
目標 (目標値)	供用開始人口の増加に伴う水処理能力を確保する。 下水道終末処理場の水処理能力を56,000m ³ /日にする。								
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備 考				
	人 口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	世 帯 数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯					
	事業の対象者数	171,165人	171,024人	170,233人					
運営資源 状 況	決算値(千円)	59,640	0	12,000	H21年度の人件費は、都 整-38に含まれる				
	(国・県)	33,548		6,300					
	(負担金等)	23,400		5,130					
	(一般財源)	2,692		570					
	人員配置数	1.0		0.6					
	人 件 費(千円)	8,786		5,370					
	協 働 の パートナー								
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	68,426		17,370					
	市民1人当 りの経費(円)	386		98					
	対象者1人 当りの経費(円)	400		102					
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名	横浜市	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市				
	人口(千人)	3,620.6	177.2	404.8	235.6				
	処理人口(千人)	3,611.9	171.0	382.1	224.8				
	率	99.8	96.5	94.4	95.4	H21度未普及率			
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)		
水洗化率	○	目標値	100	100	100	100	100		
		実績値							

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。				②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。			
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。				④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。			
小事業名	H22決算値	評価 適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)				⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止			
施設整備事業	59,640千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	山崎下水道終末処理場の汚泥処理設備増設工事を実施								
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)					
H22年度の課題	下水道処理場の設計、整備には、機械、電気等の専門知識を有する職員が複数名必要となる。				
課題解決のための取組	日本下水道事業団に委託することにより、職員の増員等を避けることができた。				
未解決の課題	今後の増設について、上位計画の「境川等流域別下水道整備総合計画」との整合を図りながら事業を進める必要がある。				
今後の方針	今後の増設についても、上位計画の「境川等流域別下水道整備総合計画」との整合性や全体計画の見直し、下水道中期ビジョン策定による対応など再検討を図る。				
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	B	※ □事業完了	課長名 下水道課長 大坪 隆 下水道課課長代理 杉田 公敬

個別事業の概要

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果
施設整備事業	主な個別事業	544 山崎下水道終末処理場汚泥処理設備工事委託料	59,640	59,640	■適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり